

AVX02 取扱説明書

この度はAVX02をお買い上げいただき、ありがとうございます。
取付ける前にこの取扱説明書をよく読んで正しくお使いください。

■本機の主な特徴

- ・トヨタ ディスプレイオーディオ付車に外部入力できます。
- ・TVコントローラー機能が付加されているため、走行中の映像視聴やナビ操作ができます。
(純正TVの視聴は、別途トヨタオプションサービスの申し込みが必要です。)
- ・ディスプレイオーディオでiPhone/iPadのミラーリングや動画配信サービス(AmazonプライムビデオやNetflixなど)が楽しめます。※ミラーリングなどに必要な製品は別途ご用意ください。
- ・市販DVDデッキやCDデッキを接続することができます。※デッキの設置場所や固定方法、電源等はお客様でご検討いただく必要があります。

■注意事項

- ・純正CD/DVDデッキは使えなくなります。
(誤動作しますので純正CD/DVDデッキは取り外すかCD/DVDデッキ裏のカブラーを抜いてください。)
- ・弊社TVコントローラー(TVコントローラー機能など)や他社TVコントローラーの同時装着はできません。
- ・本製品には適合がございます。適合情報をご確認の上、ご購入ください。

■仕様

本体外形寸法: 105mm×115mm×25mm(W×L×H) 入力映像信号: NTSC 1Vpp
 本体重量: 150g(本体のみ) 入力音声信号: 2Vrms以下
 入力端子: RCA

■同梱品

AVX02本体、専用ケーブル(60cm)、ウレタンシート(3枚)、RCAケーブル(1.5m)、ボジタッパ(2)、取扱説明書/保証書(本書)

■お取付け上の注意事項

- ※ 運転操作や車体の可動部分を妨げないように取付けること。
- ※ パイプ類、タンク、電気配線などを傷つけないこと。
- ※ 水のかかる所、湿気、ほこりの多いところに取付けないこと

- ※ このアダプターの不当な取扱による不具合または不当な取付けによって生じた損害につきましては、当社はその責任を負いかねますので、ご装着の際はあらかじめご了解ください。

⚠ 取付作業を行う前のご注意

- ※ 車体の板金部近くを通るコードには、保護テープを巻いてください。
- ※ 取付後、ブレーキランプ、ヘッドライト、ウインカー、ワイパーが正常に動作することを確認してください。

- ※ 作業を行う前に必ず、純正デッキの動作確認を行ってから取付作業を開始してください。(純正デッキが正常に動作しない場合は、本機を取付けても正常に動作しません。)

お客様相談室 (0561)75-1655 / (0561)74-5592

Beat-Sonic® 〒470-0112 愛知県日進市藤枝町こうしん472-5
 www.beatsonic.co.jp
 (株)ビートソニック

0 映像の切替方法

デッキ部分の「AUDIO」スイッチを押し、「DVD」を選択します。



1 各操作や情報について

全画面表示にするには。

タッチパネル上で、プレビュー表示もしくは「全画面」ボタンをタッチすることで全画面表示になります。

※TVコントローラー機能がONの状態の場合はステアリングスイッチのオフフックスイッチ/電話スイッチを2回押すことで全画面になります。



他のメニューへの切替、各操作や情報を表示するには。

全画面中に、画面をタッチすることで各操作や情報を表示する画面に切り替わります。

【メニュー項目:再生中】

- ※TITLE、CHAPTERの項目は何も表示されません。
- ※再生時間は「0:00:00」で固定になります。
- ※「◀」、「▶」、「⏸」にタッチしても反応しません。
- ※「||」にタッチすると音声ミュート(消音)され、マークが「▶」に変わります。ミュートを解除するためには「▶」をタッチしてください。



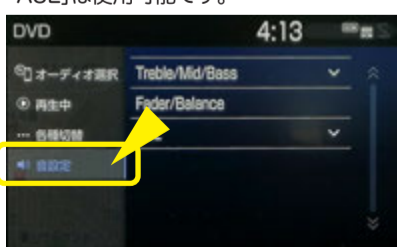
【メニュー項目:各種切替】

※各項目はタッチしても反映されません。



【メニュー項目:音設定】

※「Treble/Mid/Bass」「Fader/Balance」「ASL」は使用可能です。



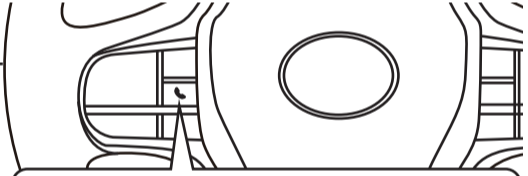
【メニュー項目:オーディオの設定】

- ※「MENU」スイッチ→「設定・編集」→「オーディオ」でDVDを選択すると設定項目が表示されます。
- ※DVDの音声メニューが表示されますが、この設定は反映されません。



2 TVコントローラー機能

出荷時設定は純正状態/リセットモードとなっており、走行中のTV視聴、ナビ操作ができない状態です。必要に応じて下記操作にて切り替えてください。



オフフックスイッチ/電話スイッチ

モード設定について

TVコントローラー機能には、リセットモードとオートモードの2つの動作モードがあります。お客様の希望にあわせて、モード設定を変更してください。

モード設定の変更方法

1. (オフフック/電話スイッチ)を押したまま、エンジンスイッチをACC又はONにします。
2. 長いビープ音が鳴るまでスイッチを押し続けます。
3. 一旦、(オフフック/電話スイッチ)を離し、その後、(オフフック/電話スイッチ)をクリックし、希望の動作モード(下記表参照)になるまで数回(オフフック/電話スイッチ)を押します。
4. (オフフック/電話スイッチ)を長いビープ音が鳴るまで長押しすれば設定完了です。

モード	ビープ回数
リセットモード(出荷時設定) エンジン始動時、走行中のTV視聴、ナビ操作は できない 状態です。	1回
オートモード エンジン始動時、走行中のTV視聴、ナビ操作が できる 状態です。	2回
使用しません。 ※生産ロットによっては、「ビープ回数 3回」の設定ができる個体がありますが、使用しないでください。	3回
使用しません。 ※生産ロットによっては、「ビープ回数 4回」の設定ができる個体がありますが、使用しないでください。	4回

テレビコントローラー機能ON⇔OFF切替方法

TVコントローラー機能のON⇔OFFは、(オフフック/電話スイッチ)を4回クリックすることに切替わります。動作状態は切替え時にビープ音でお知らせします。

ステアリングスイッチ操作	ビープ回数	動作状態
4回クリック	2回(ビープ)	走行中のTV視聴、ナビ操作が できます 。
	4回(ビープビープ)	走行中のTV視聴、ナビ操作は できません 。(純正状態)

TVコントローラー機能の設定変更で、オートモード(エンジン始動時、走行中のTV視聴、ナビ操作ができる状態)にすることができます。

全画面復帰

ナビ画面等から「視聴中ソースの全画面」に復帰するショートカット機能です。
 ※動作条件:「TVコントローラー機能がON」「シフトがDレンジ」「ナビ画面などにする前の選択中ソースが全画面」の3つの条件を満たす時動作します。

ステアリングスイッチ操作	ビープ回数	動作状態
2回クリック	3回(ビープビープ)	選択中ソースの全画面表示に戻ります

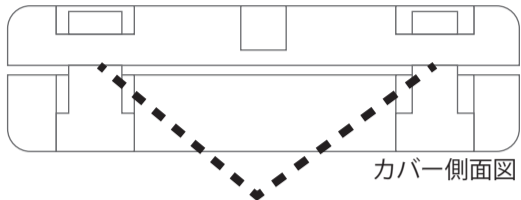
※DVDなどが全画面表示中に『全画面復帰』を行うと、一度地図画面が表示され選択中ソースの全画面に戻ります。
 ※TVコントローラー機能がONであっても、シフトが「Dレンジ」以外のときは、ビープ音は鳴りますが全画面復帰はしません。
 ※TVコントローラー機能がOFFのときは、全画面復帰機能は無効となります。

TVコントローラー機能が正常に動作しないときは、裏面「困ったとき」をご参照ください

3 製品構成



カバーの外し方



ここに精密ドライバーなどを差し込みカバーを外してください。

コネクターの
接合方法公開中



取付手順

車種によりセンターパネル・内張り等の取外し方が異なります。あらかじめディーラー等で各車両の資料を入手の上、慎重に作業を行ってください。

① エンジンスイッチをOFFにしてから10分以上経過してから、バッテリーのマイナス端子を外してください。

純正CD/DVDデッキが付いている場合は、誤動作しますので純正CD/DVDデッキは取り外すかCD/DVDデッキ裏のカプラーを抜いてください。

② ディスプレイオーディオを取り外します。

ディスプレイオーディオ裏側

※AVXで使用しないコネクターの位置は、異なる場合があります。使用しないコネクターは取り外し前と同じ位置に接続をしてください。



※28Pコネクター(Cコネクター)ターミナルを差し込みます。

28Pコネクター(Aコネクター)ケーブルAを取付けます。

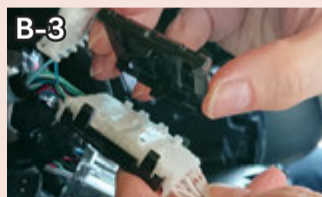
30Pコネクター(Bコネクター)ケーブルBを取付けます。

④ ケーブルBの取り付け方法

30Pコネクター(Bコネクター)へのケーブルB 取付方法 ※写真はイメージです。車種によってコネクターの色が異なる場合があります。

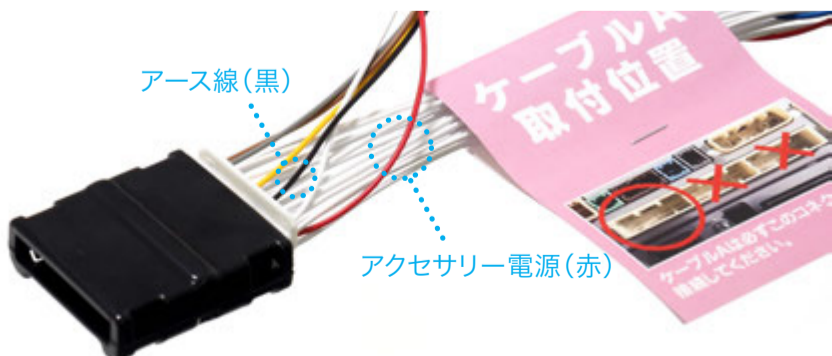


丸印に精密ドライバーなどを差し込み、純正30Pコネクターを上段と中段+下段に分割する。



アクセサリ電源取り出し位置

付属ボジタップを使用することで、ケーブルAの配線からアクセサリ電源とアース線を取り出すことができます。



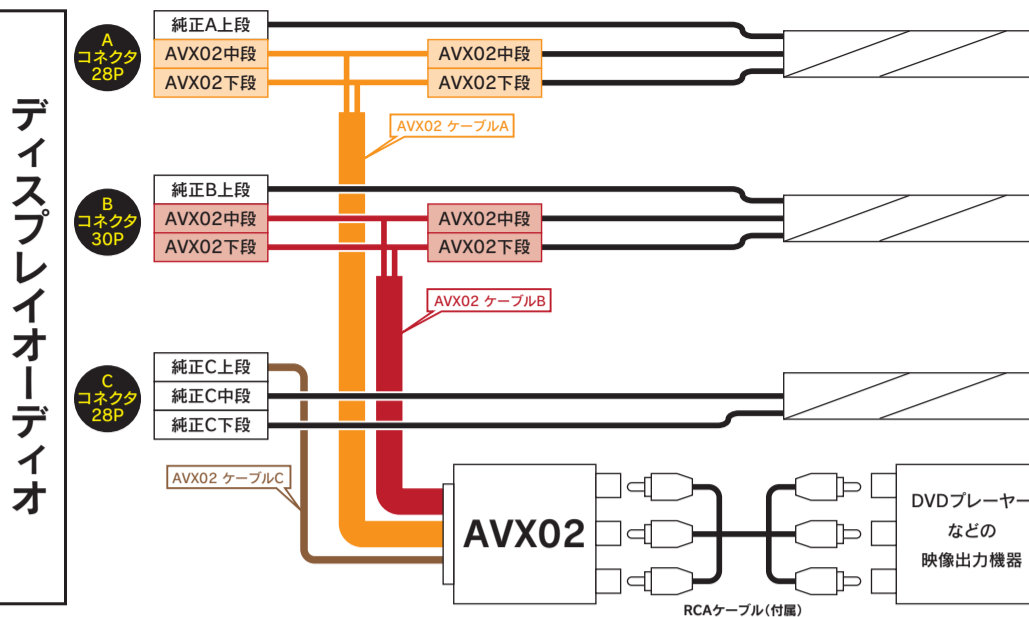
ボジタップの使用方法

①ボジタップの灰色のキャップに車両の配線を挟み、指で締め付けます。

②ボジタップの赤色のキャップに配線を奥まで挿入し、指で締め付けます。

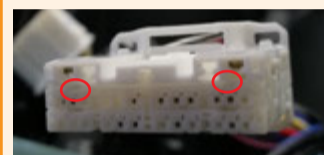


配線図

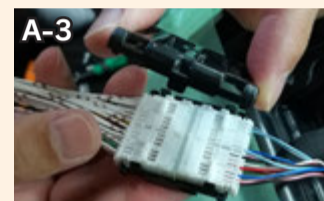


③ ケーブルAの取り付け方法

28Pコネクター(Aコネクター)へのケーブルA 取付方法 ※写真はイメージです。車種によってコネクターの色が異なる場合があります。



丸印に精密ドライバーなどを差し込み、純正28Pコネクターを上段と中段+下段に分割する。

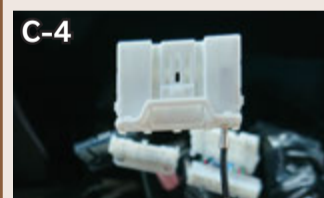


⑤ ケーブルCの取り付け方法

28Pコネクター(Cコネクター)へのターミナル取付方法 ※写真はイメージです。車種によってコネクターの色が異なる場合があります。



丸印に精密ドライバーなどを差し込み、純正28Pコネクターを上段と中段+下段に分割する。



⑥ 走行テストが可能な状態にして、バッテリーのマイナス端子を接続して走行テストを行います。

※走行テストは必ず2人以上で行ってください。
※動作確認は必ず運転手以外の方が行ってください。
※セキュリティシステムが付いている車両やハイブリッド車の場合、全ての配線を元に戻してテストを行ってください。

⑦ 外したパーツを元に戻して取付終了です。

困ったとき

制御A(初期状態)であることを確認してください。
※制御B(テストモード)では、正常に動作しないため必ず制御A(初期状態)で使用してください。
1.[2.TVコントローラー機能]の「モード設定について」の「2.」まで進める。
2.一旦、(オフフック/電話スイッチ)を離し、その後、(音声認識スイッチ)をクリックする。
3.(音声認識スイッチ)をクリックするたびにピーブ(ピッ)音の回数が変わります。
制御A(ピーブ音が2回)になるまでクリックを繰り返します。
ピーブ回数 2回(ピッピッ)・・・制御A(初期状態)
ピーブ回数 1回(ピッ)・・・制御B(使用しません)
4.(オフフック/電話スイッチ)を長いピーブ音が鳴るまで長押しをして設定完了です。

制御切替方法
動画で説明

